運 転 支 援 システム再 設 定 ・調 整 指 数 追 加 のご案 内

2023. 8　　株式会社自研センター

＊ No.J-650 トヨタ カローラ アクシオ（160 系）2012 年 10 月について、下記の通り指数を追加いたします。

運転支援システム再設定・調整指数 が追加設定されましたので、補修塗装指数の末尾（**P. 128**）に
該当ページを差込み願います。

運転支援システム再設定･調整指数

運転支援システム再設定･調整指数

運転支援システム再設定・調整指数は、運転支援システムに関わるセンサ（超音波センサやカメラ）の脱着または取替およびセンサ取付部位の修理を行った際に発生する再設定・調整作業に適用する指数です。

運転支援システム再設定･調整指数は､基本作業指数とセンサ別再設定･調整作業指数によって構成され、２つを組合せて使用します。

運転支援システム再設定・調整指数	＝	（1）基本作業指数 Ａ０１０～	＋	（2）センサ別再設定・調整作業指数 Ａ１００～

＊複数のセンサ別再設定・調整作業指数を組合せた場合、前提作業に同じ基本作業指数の項目が記載されていても、重複して計上せず１回使用します。

（1） 基本作業指数（Ａ０１０～）

基本作業指数は、センサ別再設定・調整作業指数の前提となる作業項目であり、主に準備、片付けによって構成されています。

（2）センサ別再設定・調整作業指数（Ａ１００～）

センサ別再設定・調整作業指数は、各種計測・調整やターゲットの設置、車両への登録作業など、主にセンサ固有の作業によって構成されています。

運転支援システム再設定・調整指数

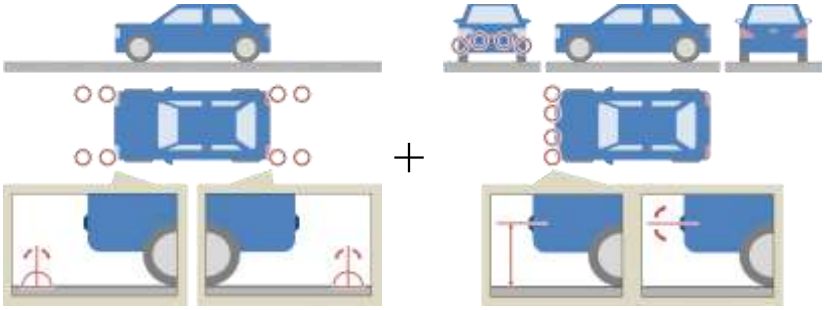
用語の種類

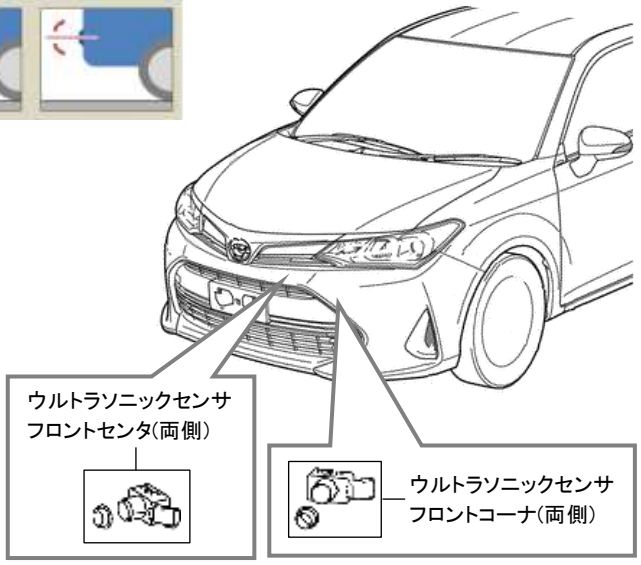
用　語	内　容
基本作業	運転支援システム各機能の再設定・調整作業において、作業前の準備、作業後の片付けなどの作業
スキャンツール	運転支援システム各機能の点検・調整・操作を行うための機器
スキャンツール接続	車両とスキャンツールを通信可能な状態にする作業
前提作業	各作業と組合せて使用する作業が記載されている
(含)作業および部品	各項目において必要となる、主な作業が記載されている 作業工程や詳細を示しているわけではないが、作業上必要とされるものは指数に含まれている
再設定・調整作業エリア	事故車の復元修理作業を行ったエリアと同一敷地内にある、運転支援システム再設定・調整作業を行うための環境が整っている作業エリア
再設定・調整作業エリアへの移動	車両置場から再設定・調整作業エリアへの車両を搬入および搬出する作業
DTC	Diagnostic Trouble Code の略
DTCの確認・消去	スキャンツールを用いて DTC を読取りおよび消去する作業
ターゲットの設置	再設定・調整作業用のターゲットを所定の位置に設置するために必要な作業
角度測定	センサまたはその取付け部位の角度を測定および算出する作業
高さ測定	自動車メーカー指定の計測点の高さを測定および算出する作業
路面傾斜角度確認	自動車メーカー指定の計測点において路面の角度を測定および算出する作業
走行による再設定・調整	走行を伴う再設定・調整や機能確認を行う作業

A010		
（1）運転支援システム再設定・調整基本作業		
0．20	前提作業	
	―	
	（含）作業および部品	
	・タイヤ空気圧調整	・調整作業エリアへの移動
（2）スキャンツール接続作業		
GTS使用 0．30	前提作業	
	―	
	（含）作業および部品	
	・DTC確認・消去	・スキャンツール操作
・複数項目の再設定・調整作業を行う場合、A010の各指数は最大1回使用する		

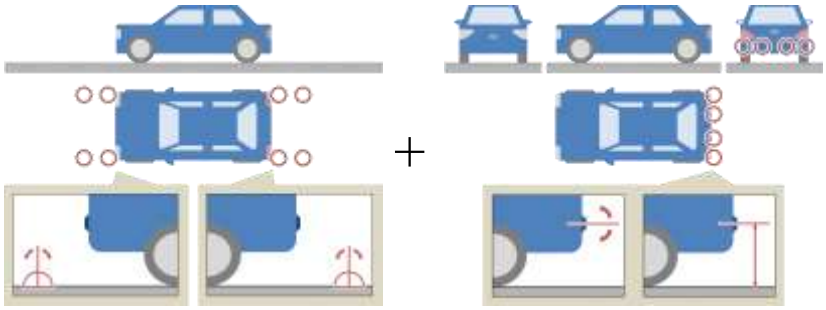
A110		
（1）インテリジェントクリアランスソナーシステム登録設定作業フロント		
0．50	前提作業	
	・運転支援システム再設定・調整基本作業	・スキャンツール接続作業
	（含）作業および部品	
	・スキャンツール操作	・フロントセンサ高さ測定
	・フロントセンサ角度測定	・路面傾斜角度測定
（2）インテリジェントクリアランスソナーシステム登録設定作業リヤ		
0．50	前提作業	
	・運転支援システム再設定・調整基本作業	・スキャンツール接続作業
	（含）作業および部品	
	・スキャンツール操作	・リヤセンサ高さ測定
	・リヤセンサ角度測定	・路面傾斜角度測定
・複数項目の再設定・調整作業を行う場合、前提作業に記載の各作業は最大1回使用する		

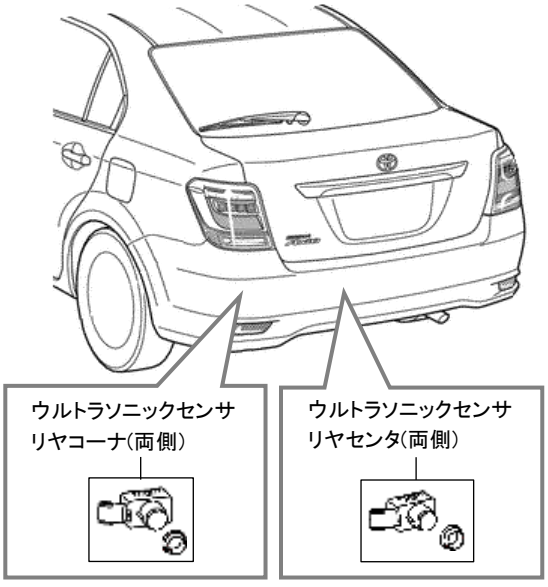
（1）インテリジェントクリアランスソナーシステム登録設定作業フロント





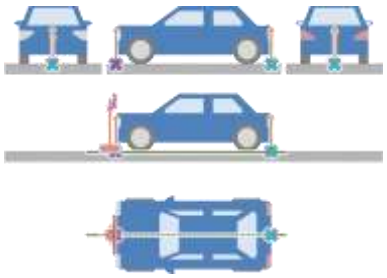
（2）インテリジェントクリアランスソナーシステム登録設定作業リヤ





A120		
（1）前方センサ調整作業（一括認識）		
0．50	前提作業	
	・運転支援システム再設定・調整基本作業	・スキャンツール接続作業
	（含）作業および部品	
	・スキャンツール操作	・ターゲット設置
・複数項目の再設定・調整作業を行う場合、前提作業に記載の各作業は最大1回使用する ・[除]ターゲット作成		

（1）前方センサ調整作業（一括認識）



訂 正 の お 願 い

2018. 10　　株式会社自研センター

＊No.J-650 トヨタ カローラ アクシオ（160 系）2012 年 10 月を下記の通り訂正いたします。

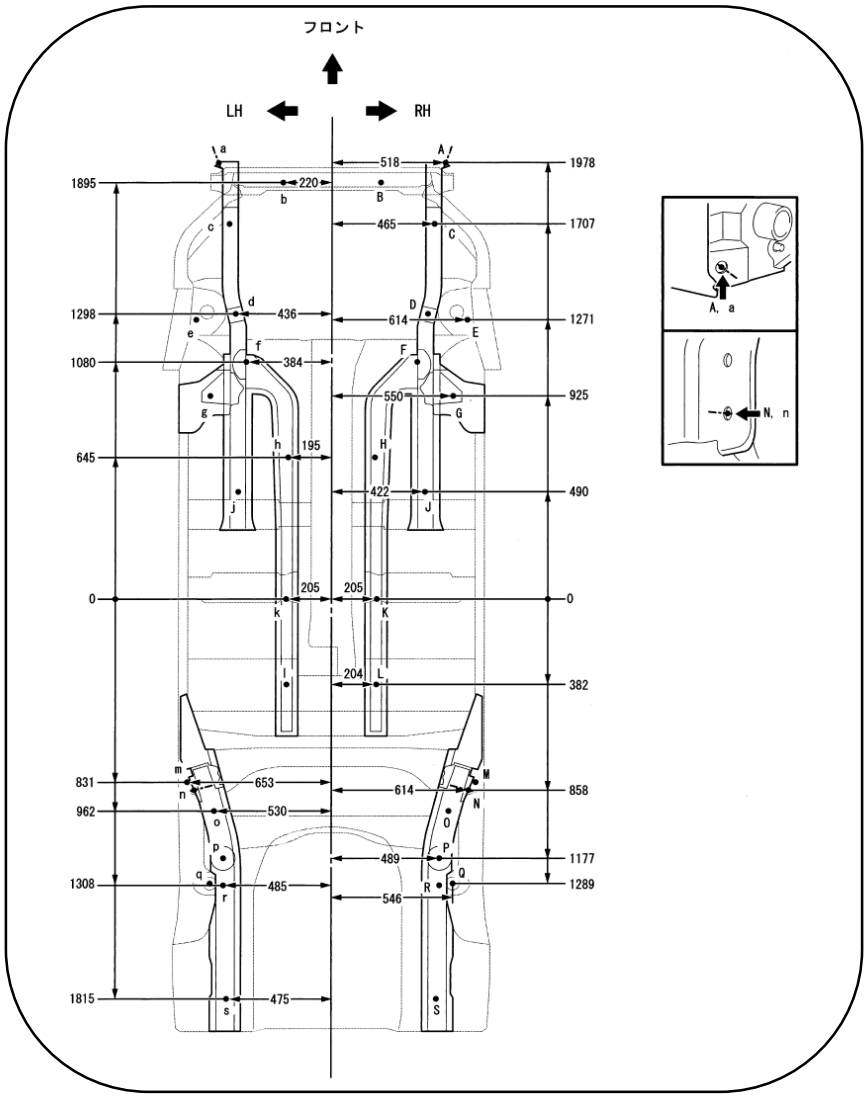
P.165　ボデー寸法図

ボデー寸法図に誤りがあったため、該当ページを差替え願います。

○：訂正箇所

■アンダボデー（平面寸法）〔4WD〕①

単位［mm］



＜参考＞
・長さ寸法は各ポイントよりイラスト外側に補助線を引き出し，基準線から引いた矢印線との交点に記載した。
・ポイントＬ，ｌは左右非対称。
・寸法の記載が片側のみの箇所は左右対称。
・測定ポイント記号は車両後方から見て、大文字は車両右側、小文字は車両左側を示す。

単位(mm)

ポイント記号	名　称	穴径	ポイント記号	名　称	穴径
A，a	フロントバンパリインホースメント取り付けナット	M10ナット	L，l	プロペラシャフト取り付けナット	M10ナット
B，b	ラジエータロワーサポート基準穴	φ18	M，m	リヤフロアセンタクロスメンバ基準穴	φ10
C，c	フロントサイドメンバ基準穴	φ18	N，n	フロアパネルブレース取り付けナット	M8ナット
D，d	フロントサスペンションメンバ取り付けナット	M12ナット	O，o	トレーリングアーム取り付け穴	φ15
E，e	フロントスプリングサポート基準穴	φ11	P，p	リヤフロアサイドメンバ基準穴	φ18
F，f	フロントサスペンションメンバ取り付けナット	M14ナット	Q，q	リヤスプリングプレート基準穴	φ18
G，g	トルクボックスＦＲ基準穴	φ25	R，r	リヤショックアブソーバ取り付け穴	φ18
H，h	フロントフロアパン基準穴	φ18	S，s	リヤフロアサイドメンバ基準穴	φ13
J，j	フロアサイドインナリヤメンバ基準穴	φ18	T，t	リヤフロアサイドメンバ基準穴	φ10
K，k	フロントフロアパン基準穴	φ18			

ホイールベース

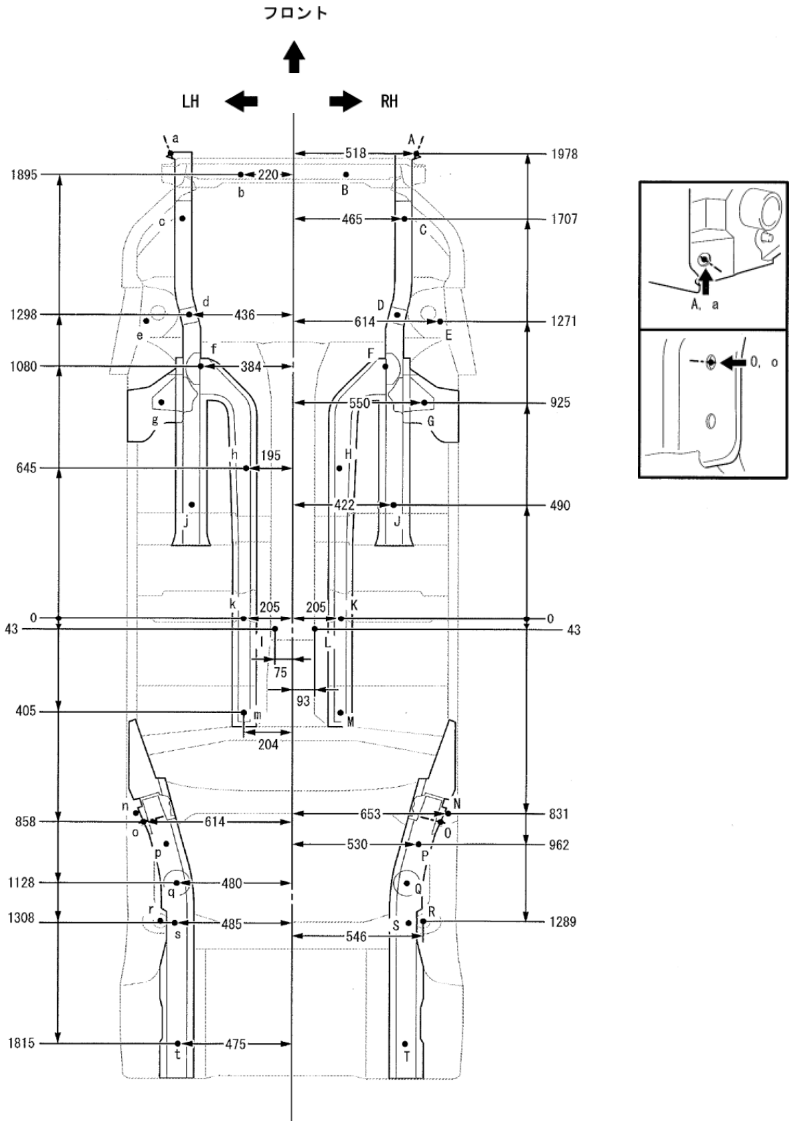
ホイールベース	2600 mm

ボデー寸法図

本書は'12年5月現在のトヨタ自動車株式会社発行資料をもとに参考情報として作成しております。なお、'12年9月以降の自動車メーカーの訂正や変更に伴なう改訂は行っていませんので、ご使用に当たっては最新の情報をご確認下さい。

■アンダボデー（平面寸法）〔4WD〕①

単位［mm］



＜参考＞
・長さ寸法は各ポイントよりイラスト外側に補助線を引き出し，基準線から引いた矢印線との交点に記載した。
・ポイントL，lは左右非対称。
・寸法の記載が片側のみの箇所は左右対称。
・測定ポイント記号は車両後方から見て、大文字は車両右側、小文字は車両左側を示す。

単位(mm)

ポイント記号	名　称	穴径	ポイント記号	名　称	穴径
A，a	フロントバンパリインホースメント取り付けナット	M10ナット	L，l	プロペラシャフト取り付けナット	M10ナット
B，b	ラジエータロワーサポート基準穴	φ18	M，m	リヤフロアセンタクロスメンバ基準穴	φ10
C，c	フロントサイドメンバ基準穴	φ18	N，n	フロアパネルブレース取り付けナット	M8ナット
D，d	フロントサスペンションメンバ取り付けナット	M12ナット	O，o	トレーリングアーム取り付け穴	φ15
E，e	フロントスプリングサポート基準穴	φ11	P，p	リヤフロアサイドメンバ基準穴	φ18
F，f	フロントサスペンションメンバ取り付けナット	M14ナット	Q，q	リヤスプリングプレート基準穴	φ18
G，g	トルクボックスＦＲ基準穴	φ25	R，r	リヤショックアブソーバ取り付け穴	φ18
H，h	フロントフロアパン基準穴	φ18	S，s	リヤフロアサイドメンバ基準穴	φ13
J，j	フロアサイドインナリヤメンバ基準穴	φ18	T，t	リヤフロアサイドメンバ基準穴	φ10
K，k	フロントフロアパン基準穴	φ18			

ホイールベース

ホイールベース	2600 mm